

# ことば 現代詩の祭典 開催要項

## 1 サブテーマ

2020 ひむか 土地からの声

## 2 趣旨

高齢化や後継者不足により、極めて窮地に立たされていく「ふるさと」に詩を通して向き合ってください。現代詩愛好家による言葉の持つ力で「ふるさと」の魅力を全国へ発信します。

## 3 日時

令和2年11月14日（土）開場12:30～ 開演13:00～17:00（予定）

## 4 会場

宮崎市民プラザ オルブライトホール

客席数：497席、車椅子4席、親子室6席

駐車場有（無料37台、有料72台）

バリアフリー対応状況（車椅子可能）

〒880-0001 宮崎市橘通西1丁目1番2号

TEL 0985-24-1008

FAX 0985-29-2244

## 5 入場料

無料

## 6 主催者

文化庁 厚生労働省 宮崎県 宮崎県教育委員会 宮崎市 宮崎市教育委員会

第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会

第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会

日本現代詩人会 日本詩人クラブ 宮崎県詩の会

## 7 事業内容

- (1) 「わたしのふるさと」のテーマで詩作品の募集を行い、入選者の発表及び作品披露を行います。また配布した作品集により、選ばれた作品の講評を行います。
- (2) 「いま古典を読むことの意味」と題して小説家として著名な片山恭一氏による講演を行います。
- (3) 映像を駆使し宮崎の四季を感じながら、宮崎市在住の小学生や劇団員による詩の群読をすることで、宮崎の「ふるさと」を堪能していただきます。

## 8 応募規定等

別紙「募集要項」のとおり。

## 9 審査

次の選者により審査を行い、入選・入賞作品を決定します。審査結果については、入選・入賞者に通知します。審査についての問い合わせ及び異議は受理しません。

(第一次審査) 宮崎県詩の会実行委員会の14名が行います。

(第二次審査) 岡島弘子、谷元益男、中井ひさ子、松村信人、若山紀子

(五十音順、敬称略)

## 10 賞 (予定)

文部科学大臣賞／国民文化祭実行委員会会長賞／宮崎県知事賞／宮崎県教育委員会教育長賞／第35回国民文化祭宮崎県実行委員会、第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会会長賞／宮崎市長賞／宮崎市教育委員会教育長賞／第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会会長賞／日本現代詩人会長賞／日本詩人クラブ会長賞

## 11 発表

現代詩の祭典に於いて発表、賞状の授与。

(1) 日 時 令和2年11月14日(土) 13:00～17:00

(2) 会 場 宮崎市民プラザ オルブライトホール

〒880-0001 宮崎市橘通西1丁目1番2号

TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244

(3) 作品集 入選・入賞作品は、作品集(A5)として刊行します。  
式典会場にて、会場全員に配布します。

## 12 応募先

○第35回国民文化祭・現代詩の祭典実行委員会事務局

〒886-0212 宮崎県小林市野尻町東麓5667 (谷元 気付)

## 13 問い合わせ先

○宮崎県詩の会 実行委員長兼事務局長：谷元益男

〒886-0212 宮崎県小林市野尻町東麓5667

TEL 0984-44-1248 FAX 0984-44-1248

E-mail m.tanimoto@btvm.ne.jp

○第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎市実行委員会事務局

〒880-8505 宮崎市橘通西1丁目1番1号

TEL 0985-44-2805

FAX 0985-20-1564

E-mail 45taiiku@city.miyazaki.miyazaki.jp